

平成30年度 特別推進研究 審査結果の所見

研究課題名	幹細胞における細胞周期の制御と代謝系との連関に関する総合的研究
研究代表者	中山 敬一（九州大学・生体防御医学研究所・主幹教授）
研究期間	平成30年度～平成34年度
科学研究費委員会 審査・評価第一部会 における所見	<p>本研究は、幹細胞における細胞周期阻害因子 <b>P57</b> と、その分解を担うユビキチンリガーゼ <b>Skp2</b> の2つの分子の挙動に着目し、その上位・下位機構の解明及び成体幹細胞の増殖誘導を実現しようとするものであり、国際的にも独創性が高い。</p> <p>また、本研究は、細胞周期制御とユビキチン・プロテアソーム系タンパク質分解機構の研究における第一人者である応募者のこれまでの研究活動に裏付けられた計画であり、本研究が目指す「幹細胞の増殖メカニズムの解明」は、新しい学術の開拓につながり、その成果は再生医療やがん治療への波及効果も期待できる。</p>